

診療報酬審査委員改選 国保の審査委員75名を委嘱

本年は診療報酬の審査を担当する国保連(長野県国民健康保険団体連合会)の審査委員の任期満了に伴う委嘱がある。1月15日で任期満了の長野県国民健康保険診療報酬審査委員会の委員を国民健康保険法第88条2項に基づき16日付で阿部知事が委嘱した。

長野県の国保の審査委員定数は「保険医及び保険薬剤師代表」「保険者代表」「公益代表」の3区分各25人ずつの75人。氏名等は右記の名簿を参照。任期は2025年1月15日までの2年間。新任は6人(医科4人、歯科1人、薬剤師1人)。

委嘱状交付式は1月24日に長野県

自治会館にて感染対策上、代表受領者及び新任者のみの出席で行われる予定。なお、社保(支払基金)は今年5月末で任期満了となり6月1日付の委嘱となる。

国保の審査委員会を定めた法律
■国民健康保険法
第88条 審査委員会は、都道府県知事が定めるそれぞれ同数の保険医及び保険薬剤師を代表する委員、保険者を代表する委員並びに公益を代表する委員をもつて組織する。
 2 委員は、都道府県知事が委嘱する。
 3 前項の委嘱は、保険医及び保険薬剤師を代表する委員並びに保険者を代表する委員については、それぞれ関係団体の推薦によつて行わなければならない。

- ・お金がなくて病院に行けない。でも生理痛は待ってくれないので、毎月死ぬほど辛い痛みに耐えています。(22歳)
- ・薬代が高い。月1回の受診があるため、受診が負担です。(29歳)
- ・会社の健康診断では健康維持には不十分と感じる。健康内容の充実や人間ドック費用の負担軽減なども、長い目で見ると、健康な人が増え、別のアプローチから社会保障の充実になると思う。(34歳)
- ・今後、両親の医療費負担は2割になりそうです。定期的な通院が必要なので生活が心配です。(36歳)
- ・家族それぞれが受診すると医療費がかさみ、辛いな...と思います。負担が増えれば、受診を控えるしかないと思います。税金は増えるのに社会保障はどんどん悪化し納得できません。(42歳)
- ・働く世代の人数が減っているので、給付抑制は受認すべきだと思います。(45歳)
- ・本当に困っている人が受けられるサービスの拡充とそのサービスがあるという事を確実に伝えていくネットワークや方法の確立をとしたいと思います。(47歳)
- ・給料は変わらないのに物価高熱費は上がるならば受診は後まわし。(51歳)
- ・今は、正職で働いているから医療費を支払うことができるが、退職後が不安でならない。(54歳)
- ・収入の多い人からの医療費負担増は賛成です。(55歳)
- ・保険が使える白い歯がもっと多くあったらいい。(57歳)
- ・年金受給者になれば、この社会制度では必要な受診ができなくなると思います。社会保険料も今納めているけど、

高額です。ちゃんと制度が利用できる、必要な時に必要な制度が受けられるように整備して欲しい。(58歳)

- ・ジェネリックをすすめられるが、本当に安心、安全なのか不安がある。(59歳)
- ・生保での投薬多量には問題がある。(63歳)
- ・年金生活になり、多少の痛み、風邪気味の時は、クスリや、しょうが湯などを飲み治してしまう。歯の定期検診は節約のため受診なくなりました。(65歳)
- ・困った時、不安な時は悩まず通院したい。医療費負担は減額して欲しい。(67歳)
- ・軍事は減らして全ての社会保障を充実させるべきです。(73歳)

患者アンケートの声

3月まで実施中のアンケートに寄せられた自由意見を紹介します。

・2023年退職予定です。退職後の抗がん剤の治療について支払いできるのか不安です。(74歳)

- ・1割負担で精神的に気持ちが楽になったところ、2022.10.1から再度2割負担になってしまい納得がいかない。(75歳)
- ・収入の高低にかかわらず生きていく基本である教育、医療は無料にすべき。(77歳)
- ・マイナンバーカードは反対です。保険証で受診できることを願っています。(79歳)
- ・薬代が払えず、娘から借りました。返す当てがありません。つらい。(79歳)
- ・1割2割のそれぞれの費用負担額の差は、耳で聞いているより実際はものすごく大きく感じる。2割にするのは止めてほしい。(82歳)
- ・窓口支払い後、3カ月経過しての戻りは大変なので小児医療費のように窓口500円のみだと助かる。(87歳)
- ・これからの子供に負担かけたくない。(89歳)
- ・医療費が高くなって困る。村で半分の補助があるので助かっているが、体調が思わしくなくても、ギリギリまで入院はガマンしたい。(94歳)

長野県国民健康保険診療報酬審査委員会委員名簿 (任期 2023年1月16日～2025年1月15日)

保険医及び保険薬剤師を代表する委員				
新再区分	標榜科	氏名	職名	医療従事地
再*1	小	天野 芳郎	医療法人竹内こども医院副院長	長野市
再	眼	石原 淳	石原眼科院長	中野市
再	内	小口 智雅	相澤病院腎臓病・透析センターセンター長	松本市
再	眼	長田 佐智子	長田眼科医院院長	長野市
再	外	小池 秀夫	相澤健康センターセンター長	松本市
新	内・透	小林 衛	長野赤十字病院糖尿病・内分泌内科部長	長野市
再	内	高 昌星	社会医療法人城西医療財団城西病院院長	松本市
再	整	朱 尚孝	医療法人祐愛会祐愛病院院長	岡谷市
再	精	関 健	社会医療法人城西医療財団城西病院理事長、総長	松本市
再	精	田玉 逸男	医療法人鶴賀会鶴賀病院副院長	長野市
再	内	中島 貞男	中島医院院長	下條村
再	眼	野原 雅彦	医療法人丸山会丸子中央病院眼科部長	上田市
再	外	長谷川 丈	長谷川ペインクリニック院長	松本市
再	内	伴在 隆	医療法人隆誠会あおばクリニック勤務医	伊那市
再	外	逸見 一之	千曲中央病院副院長	千曲市
再	産	本藤 徹	長野赤十字病院第一産婦人科部長	長野市
再	内	松林 祐司	医療法人天祐堂松林医院副院長	筑北村
再	内	柳澤 秀文	柳澤病院 院長	上田市
再	産	渡邊 智子	医療法人裕生会丸山産婦人科医院副院長	長野市
再	歯	佐藤 臣志	さとう歯科医院院長	飯田市
再	歯	轟 紀五	とどろき歯科医院院長	松本市
再	歯	富井 英之	富井歯科医院院長	野沢温泉村
再	歯	中島 崇樹	なかじま歯科医院院長	長野市
再	歯	渡邊 努	渡辺歯科医院副院長	小海町
新	薬	町田 靖典	ひかり薬局薬局長	長野市

保険者を代表する委員				
新再区分	標榜科	氏名	職名	医療従事地
再	泌	井上 善博	市立大町総合病院医師	大町市
再	外	大石 人司	飯綱町立飯綱病院医師	飯綱町
再	外	小澤 昭人	国保依田窪病院副院長	長和町
新	内	笠井 俊夫	長野市民病院循環器内科部長	長野市
再	内	甲田 勝昭	長野県医師国民健康保険組合組合員	上田市
再	整	小島 隆史	長野県医師国民健康保険組合組合員	長野市
再	耳	小林 克彦	長野県医師国民健康保険組合組合員	松本市
再	眼	佐藤 進	長野県医師国民健康保険組合組合員	下諏訪町
再	皮	繁田 美香	長野県医師国民健康保険組合組合員	長野市
再	内	徳竹 修一	長野県医師国民健康保険組合組合員	中野市
再	内	中村 友彦	長野県立こども病院院長	安曇野市
再	内	西井 裕	長野市民病院内分泌・代謝内科部長	長野市
再	内	野沢 敬一	長野県医師国民健康保険組合組合員	伊那市
再	内	原 互助	長野県医師国民健康保険組合組合員	木曾町
再	内	松尾 恭介	長野県医師国民健康保険組合組合員	飯田市
再	小	松岡 高史	長野県医師国民健康保険組合組合員	松本市
再	外	松崎 茂	長野県医師国民健康保険組合組合員	佐久市
再	整	村島 隆太郎	佐久市立国保浅間総合病院名誉院長	佐久市
再	内	柳澤 正志	長野県医師国民健康保険組合組合員	諏訪市
再	歯	斎藤 彦次郎	全国歯科医師国民健康保険組合組合員	長野市
再	歯	関 勇治	全国歯科医師国民健康保険組合組合員	上田市
再	歯	中村 海基	全国歯科医師国民健康保険組合組合員	辰野町
再	歯	中村 隆	全国歯科医師国民健康保険組合組合員	上田市
新	歯	山本 朋章	全国歯科医師国民健康保険組合組合員	安曇野市
再	薬	石塚 豊	長野県国民健康保険団体連合会嘱託	佐久市

公益を代表する委員				
新再区分	標榜科	氏名	職名	医療従事地
再	内	井上 憲昭	厚生連富士見高原医療福祉センター長	富士見町
新	内	梶川 昌二	諏訪赤十字病院院長	諏訪市
再	外	金子 源吾	飯田市立病院名誉院長	飯田市
再	内	北野 喜良	松本市立病院病院事業管理者	松本市
再	泌	小宮山 斎	独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター 泌尿器科医長	松本市
再	内	酒井 龍一	川西赤十字病院院長	佐久市
再	整	澤海 明人	安曇野赤十字病院名誉院長	安曇野市
再	外	高木 洋行	松本市立病院名誉院長	松本市
再	耳	工 穰	信州大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授	松本市
再	内	田中 征雄	厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院医師	上田市
再	神経内科	露崎 淳	厚生連浅間南麓こもろ医療センター神経内科部長	小諸市
再	外	濱口 實	組合立諏訪中央病院名誉院長	茅野市
再	循	原田 順和	長野県立こども病院名誉院長	安曇野市
再	内	平山 二郎	岡谷市民病院名誉院長	岡谷市
再	内	古川 賢一	飯山赤十字病院名誉院長	飯山市
再	脳外	外間 政信	厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院脳神経外科顧問	長野市
新	内	穂苅 市郎	厚生連南長野医療センター新町病院	長野市
再	血	三石 俊美	厚生連佐久総合病院佐久医療センター副院長	佐久市
再	脳外	吉村 淳一	長野赤十字病院第一脳神経外科部長	長野市
再	歯	小池 剛史	伊那中央病院歯科口腔外科部長	伊那市
再	歯	小林 尊	いづな学園グリーンヒルズ小学校・中学校学校歯科医	長野市
再	歯	藤森 伸也	茅野市立永明小学校・永明中学校学校歯科医	茅野市
再	歯	山口 哲也	小諸市立千曲小学校学校歯科医	小諸市
再	薬	朝川 伊知郎	須坂市立東中学校学校薬剤師	須坂市
再	薬	本保 武俊	元長野県立松本美須ヶヶ丘高等学校学校薬剤師 一般社団法人松本薬剤師会会長、学校薬剤師部会副会長	松本市

敬称略。「医療従事地」は本紙調べによる。新再区分の注:「新」は新任、「再*1」は公益からの委嘱替え。